

会報

人と地域に寄り添う奉仕で、魅力的なクラブを！



2014.03.12 第1096回例会 No.24-33 2014.03.19発行

司会 SAA・親睦委員会 田崎 博実
 点鐘 会長 萩生田政由
 ロータリーソング 「日も風も星も」
 ソングリーダー 菊池 敏
 「四つのテスト」の唱和
 SAA・親睦委員会 峯岸 忠



四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

お客様紹介 会長 萩生田政由
 本日はいらっしゃいません。

会務報告 会長 萩生田政由

3月5日、第14回定例理事会を行いました。
 ・1号議案、2014年度米山記念奨学生の受け入れの可否について、2750地区からアンケート調査がありました。当クラブ理事会では、受け入れ可能であるとの確認を行い、その旨を地区に回答しました。
 3月6日、多摩東グループ協議会が行われ、「新会員研修セミナー」を4月3日(木)18時~、調布クレストンホテルで開催されることになりました。平成24年度以降に入会された会員(5名)が受講対象者となります。

幹事報告 幹事 三田みよ子

配布物：ロータリー財団、米山記念奨学会へ寄付お願い回覧；RI日本事務局より「財団NEWS」3月号
 ・2750地区の姉妹地区である「国際ロータリー第3650地区」地区大会(韓国)のご案内。
 ・東京銀座RCより、本年5月にオーストラリアで開催される「IGFR世界大会(ゴルフ)」の参加案内がきております。
 ・富士見RCの会報が届きました。
 出欠確認：4月1日(火)東京多摩RCとの「合同お花見例会」(4/2(水)の例会振替)の出欠

4月3日(木)2013-14年度多摩東グループ新会員研修セミナーの出欠
 (2012年7月1日以降の入会者対象)

次年度会務報告 会長エレクト 小田 泰機
 3月19日の例会中に、次年度「奉仕プロジェクト企画会議」を行います。例年同様、ポストイットに記入された「企画案」を提示・発表頂くのですが、その際の要領を、次年度奉仕プロジェクト統括委員長である宮本会員から説明頂きます。

次年度「奉仕プロジェクト企画会議」 宮本 誠会員
 次年度、クラブで行う「奉仕プロジェクト」として実施してみようとする「企画案」



を募る試みです。
 今回もKJ方式に沿って行います。お手元に配布しておりますポストイット1枚につき「1つの企画案」を記入して下さい。(提示された「企画案」を集約し、次年度に行う奉仕プロジェクトの「立案」につなぎます。)

「企画案」の提示数に制限はありません。思いついた「案」を、出来るだけ数多くご提案下さい。クラブ運営や、クラブ会員の親睦促進のための提案は、「クラブ運営管理関連会議」で行われます。
 19日に行う「奉仕プロジェクト企画会議」では、社会奉仕、職業奉仕、国際奉仕、新世代奉仕などの分野のうち、クラブが「奉仕プロジェクト」として係われる「企画案」の提案をお願いします。

【 委員会報告 】

出席報告 出席奨励委員会 小坂 一郎

会員総数	36名
出席義務者数	27名
出席義務免除者	9名
出席者数出席義務者(事前MU2名含)	21名
出席義務免除者	7名
計	28名

出席率 28/34 = 82.35%
第 1094 回例会 (2/26) 訂正出席率 72.73%

ニコニコBOX SAA・親睦委員会 小泉 博

- 萩生田政由 津守さん卓話楽しみです。
宜しく願い致します。
- 三田みよ子 暖かくなってきましたね。
津守さん卓話宜しく願い致します。
- 足立潤三郎 昨日、今年度第2回会長・幹事杯・第83回スクラッチ会で優勝しました。
優勝は久々です。
津守さん卓話楽しみです。
- 荒瀧 義機 津守様卓話楽しみです。よろしく願
いします。
- 大松 誠二 クラブゴルフコンペお疲れさまでし
た。梅の香りを楽しんできました。
- 遠藤 二郎 昨日はスクラッチ会お世話様でした。
久しぶりに楽しいゴルフでした。
- 伊澤ケイ子 津守さん 多摩の歴史楽しみです。
菊池 敏 津守様卓話よろしく願
いします。
小泉 博 スクラッチ会出席出来ず残念。
今日の卓話 津守さん楽しみです。
よろしく願
いします。
- 峯岸 忠 津守さん卓話楽しみです。
今日は暖かく花粉がピークです。
- 峰岸 千尋 津守先生卓話よろしく願
い致します。
- 森本 由美 津守さん、本日のお話、以前より楽し
みにしておりました。
- 宮本 誠 やっと春らしい日になりました。
例年なら もうとっくにうぐいすが鳴
くのですけどね。
- 宮村 宏 スクラッチ会の皆様、急に出られなく
なり申し訳ありません。
- 宮村 宏 津守さん卓話楽しみです。
村上 久 津守先輩、卓話楽しみです。
中谷 紘子 津守さん卓話楽しみです。
齋藤 誠壽 津守様卓話楽しみにしてお
ります。
柴崎 信洋 萩生田茂夫名誉会員が、南野ゴルフ駐
車場入り口に「馬頭観音」塔を建てら
れました。練習に行きましたら是非お
参り下さい。
- 澄川 昇 津守さん卓話よろしく。
田崎 博実 本日の被選理事会、被選クラブ運営管
理連絡会よろしく願
いします。
- 津守 弘範 今日暖かくなるようですね。
海野 榮一 津守さん卓話よろしく願
いします。

本日の合計 ¥ 33,000 (累計 ¥ 855,487)

その他委員会

R財団・米山記念奨学会 寄付のお願い

ロータリー研修委員長 澄川 昇

先ほど既に、会長・幹事からお知らせがありましたが、重ねてのお願いです。

米山記念奨学会は10,000円、ロータリー財団は\$150 (= 15,300円)です。

<3月のロータリーレートは、1\$ = 102円>

よろしくご協力下さい。

ゴルフ同好会

部長 澄川 昇



昨3月11日、萩生田・三田年度2回目となる第83回スクラッチ会を開催しました。次回は5月に予定しております。

第83回“スクラッチ会”(3月11日、於、東京国際CC)

優勝、足立潤三郎会員、準優勝は、山田 勲会員、3位、伊澤ケイ子会員でした

2013-14年度第2750地区「新しい風」CDについて

森本 由美会員

2月27日、地区大会に参加してきました。12時から



20時迄という超長丁場でしたが、「小泉進次郎」衆議院議員の充実したお話を直に聞くことが出来、小泉議員の噂に違わぬ爽やかな振る舞いに感服もさせて頂きました。

地区大会終了後のレセプションの席上、ロータリー合唱団の方から「新しい風」をテーマとされる舟木ガバナーの強い“意思”が託されている“CD”を頂戴しました。頂きましたこのCDを、皆様にもお聴き頂く機会があればと思い、事務局にお預けしておきます。どうぞ、ご利用下さい。

卓話者紹介 プログラム委員長 菊池 敏

本日は、津守会員にお話を伺います。私たちが日頃、身近に接することのない「多摩の今昔」について、お寺に伝わるお話も交えてお聞かせ頂きます。

卓話 「多摩の今昔物語」 津守 弘範会員

卓話に入る前にご報告があります。三田幹事と私とで、病氣療養中の赤尾恭雄会員を訪ね、2750地区からの“預かり物”をお届けしました。

30分程ロビーでお話ししましたが“お元気そう”に感じました。



お見舞いがてらお顔をお見せになれますと、ご本人も喜ばれると思います。機会を得て、お訪ねなさして下さい。

多摩は、高尾・丹沢の山並みに包まれた丘陵地と、多摩川・乞田川・大栗川沿いに開けた大地で、緑豊かな美しい村でした。

赤駒を山野に放し捕りかにて多摩の横山歩ゆか遣らむと 防人徴用の夫を見送る妻が「横山の道」を万葉集に詠み、

出て見る向の丘の木繁く、咲きたる花は成らずは止まじと、「向の丘」として万葉集に撰ばれていることから、当時の、多摩の詠み人の“教養”の高さが偲ばれます。

＊一本杉公園にある「横山の道」石碑：多摩ニュータウン生みの親で、当クラブ元会員の故 横倉舜三氏の揮毫による石碑で、当クラブで寄贈・設置しました。

大和時代、朝鮮半島で新羅と百済が戦った折(660年)敗れた百済の難民を大和朝廷が引き受けたことがありました。大和朝廷では、貴族をのぞく百済の人達を、京都や奈良には住まわせず、関東の多摩川の北側の地に住ませました。田園調布・調布・砧・狛江・福生・青梅・越生・高麗などと地名が残されています。

(その時代、中国は唐の時代で、渡来した唐の人達が留まった多摩の地が唐木田、唐沢山(=吉祥院の山号)です。)

第三小学校の辺りに平戸というところがありますが、こちらには九州の平戸からの人達が移り住みました。

鎌倉時代、多摩は北条氏の支配下にありました。

「吾妻鏡」に拠れば、乞田(吉富)・連光寺・一ノ宮などは、小山田三郎重成の領地であると記されています。(小山田の地名は栃木県の小山(おやま)が源流であり、現在でも本家は「おやま」と称されています。)

北条と新田の「分倍河原、関戸の合戦」(弘元3年)の頃、新田義貞の次男義興(笛の名人)が吉祥院に留まっていたときに焼き討ちにあい、豊ヶ丘の尾根を馬に乗り、笛を吹きながら鎌倉方面に逃れたと言われています。(義興が笛の名人であったので、吉祥院の裏山を“笛吹き峠”といい、義興が焼き討ちの折に逃げのびた“抜け穴”が、最近までの古い本堂の床下に残されていました。)

乞田川に沿った、多摩センターあたりから多摩川にいたる一帯は“沼地”でした。

現在の、愛宕交番から貝取に入った川沿いにある「釜沼橋」というバス停の辺りは、当時は沼であったところを田んぼにして、代官に乞うていただいた(乞田)という故事に由来する地名です。

現在の永山は、もともとは長山と書かれており、馬引沢は、馬に乗って通れず、馬をおりて引いたことに由来する地名です。

ちなみに貝取は、古代に貝が採れたことによります。

江戸時代：1603年(慶長8年)徳川家康が征夷大將軍となり江戸に幕府を開きました。そのころ、多摩の八か村は、関戸68, 連光寺84, 貝取40, 乞田63, 落合89, 和田37, 東寺方14, 一ノ宮29で合計400戸ほどでした。(一戸×4名として、人口は2000人弱)

また、狩野派で活躍した相澤五流は、1746年関戸に生まれ、1768年(明和5年)には、関戸が大火に見舞われたという史実が残されています。

江戸時代の“お寺”は寺社奉行の管理下にあつて、吉祥院も、江川三郎左衛門(代官)から10石、馬2頭の“御朱印”を受けていたようです。(この時代のお寺は、戸籍管理を託されており、例えば“盆”などの仏事行事に“顔”を見せない“輩”を管理し、檀家が旅行などで“在所”を離れる際の“通行手形”の管理をするなどの役割を担っていました。

また、寺を中心とした“一揆”を未然に防ぐ意図などもあつて、寺近くの住民は遠い寺の“檀家”に、遠くに住居がある住民を“自寺”の檀家にするなどが江戸幕府の政策下での檀家制度でした。)

明治時代：明治元年、“神道”を国教とされることに伴い「廃仏毀釈令」が施行され、仏教寺院は“仏像”や“仏具”などを手放さざるを得なくなり、多くの“仏像”や“美術品”が海を渡りました。

(当時に流出した貴重な文化財が、今でも、欧米の美術館などに所有されてしまっている事態となっております。)

多摩市：明治初年は、相模の国に属しました。明治20年多摩村誕生(東京に編入)

昭和39年多摩町、昭和40年多摩ニュータウン決定、昭和42年ニュータウン造成開始、昭和45年多摩市となりました。

(なお、大阪万国博覧会は、計画当初、“多摩”で行ないたいという意向があつたようです。

(大阪万博事務局長、のちの東京都知事、鈴木俊一氏談)

お礼と点鐘

会長 萩生田政由



(今週の担当： 海野 榮一)